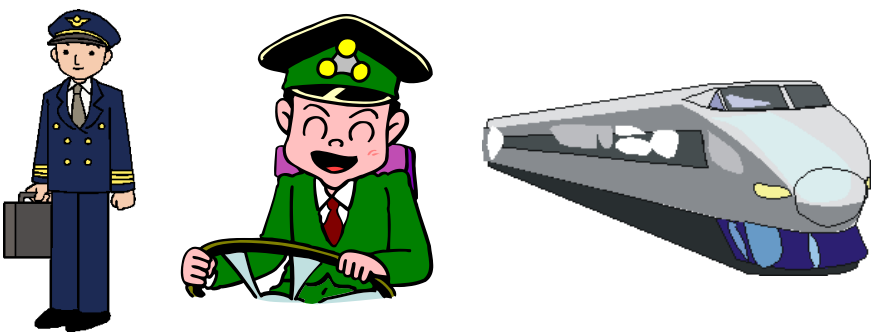


世界に誇る新幹線の運転士として無事故の記録を達成するとともに、後進の指導と訓練に32年余にわたり献身的な情熱を注いだ。筋ジストロフィーで亡くなった長男・高世へ捧げる鎮魂の書。世界に誇る新幹線の運転士として無事故の記録を達成するとともに、後進の指導と訓練に32年余にわたり献身的な情熱を注いだ。筋ジストロフィーで亡くなった長男・高世へ捧げる鎮魂の書。

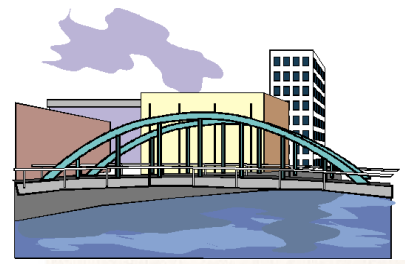
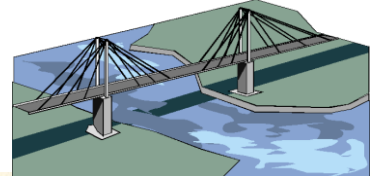
日本が世界に誇る新幹線の運転士として、生涯乗務時間1万9230時間20分、乗務距離261万7697キロメートル。無事故の記録を達成すると共に、後進の指導と訓練に32年余にわたって献身的な情熱を注いだ男の生き様。

著者 川村守継(カワムラモリツグ)
1943年大分県九重町生まれ。1962年大分県立大分工業高校機械科卒業。1964年日本国有鉄道東京鉄道管理局入社。1965年電気機関助手。1971年新幹線支社新幹線電車運転士(東京運転所)。1973年博多運転所へ転動。1987年JR西日本旅客鉄道(株)となり指導運転士を務める。2003年同社退職(本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです)

2011年2月6日
三木市青山図書館で本の貸し出しを申し込みました。題名は「新幹線運転士に人生を翔けた男」です。三木市の図書館で調べて蔵書としてなく、近隣の市町村に問い合わせたのでしょうか 宝塚市に貸し出し申し込みで2週間後に連絡がありました。 矢田 隆是



高校時代の友人の著書



贈る言葉	無事故運転の手引	好きこそ物の上手なれ	指導と訓練	高世君と子犬	運転台は最高の気分	東立ちの日記	まえがき
173	141	123	101	85	41	11	3
退職準備 定年退職を迎えるにあたって 最終乗務 「こだま630号」博多〜広島間担当 「こだま630号」広島〜新大阪間担当 「ひかり161号」新大阪〜岡運担当 回送列車「2720A」岡運〜岡山担当 四月三日「2002A」(のぞみ2号) 岡山〜新大阪担当 「33A」(のぞみ33号) 新大阪〜博多担当	退職準備 定年退職を迎えるにあたって 最終乗務 「こだま630号」博多〜広島間担当 「こだま630号」広島〜新大阪間担当 「ひかり161号」新大阪〜岡運担当 回送列車「2720A」岡運〜岡山担当 四月三日「2002A」(のぞみ2号) 岡山〜新大阪担当 「33A」(のぞみ33号) 新大阪〜博多担当	好きこそ物の上手なれ 運転士職へ復帰 教導運転士として見習いの教育 運転士見習i君の再教育 運転士から車掌職へ 三ヵ月後に運転士職へ復帰 運転士見習i君の再教育 時速六キロは1キロを1分で走行 在来線運転士から転換の運転士見習i君の再教育 博多新幹線列車区女性第一号の運転士見習iの教導 T・U運転士見習iの初乗務 V編成のさよなら運転を担当	指導と訓練 運転士業務車掌 指導運転士への依頼 指導運転士として車掌の検査担当教育 故障処置学習風景 車掌の自殺 新幹線電車の車両故障例 指導運転士の業務 運転士の訓練内容 新人運転士の養成教育 救援列車の運転 阪神・淡路大震災 復旧・営業初列車の運転 指導運転士の思い出	高世君と子犬 最愛の長男との別れ 長男・高世の回想 高世君へ	運転台は最高の気分 新幹線電車運転士科合格 新幹線運転士科入学 机上学習内容 授業風景 新幹線電車運転士見習机上 新幹線運転士見習操縦訓練と教導運転士 滑走 駅キロポスト 停止ブレイキ 空転 速度計算 運転整備 運転整備の手順 応急処置 修了試験 新幹線電車運転士発令 長男誕生 昭和四十七年の春闘 博多転動の夢が近づく 東海道新幹線沿線風景を運転席から 博多転動決定 引越越し マイホーム購入 新幹線博多開業 博多開業から七年後の沿線風景 趣味 国鉄解体と民営化	東立ちの日記 就職 親父の死 転職 独身寮 電気機関助手科入学 電気機関助手見習 電気機関助手 貯金 怪我 運転適性検査	まえがき

読書感想 矢田 隆是

高校時代はごく普通のおとなしく、どちらかと言えば目立たない人だった。同級生として親近感をおぼえながらこの本を読みました。最初の、卒業の時、就職のための夜行列車、機械会社時代の日給月給、独身寮の生活、ひ弱な社会人のさまなどは、当時の自分と同じようです。

国鉄に入社してからの彼は勤勉と、努力、素直さなどから、大きな夢に挑戦・実現させ、まさに社会人としての手本に値するものと思います。なかなか普通の人ではできないすごいことだと思ふ。私にはとうてい無理だ。強い意志・向上心が必要だし、上司や、奥様やにも支えられたのだろう。ご子息の病気で表現できない困難やご苦労があったと思われる中で、本職の新幹線運転に加え、車掌業務の経験、多くの後輩の指導などの重要任務を果たし、しかも長年無事故を達成しているという。超人と言っても好いかもしれない。また退職時には108人と多くの後輩からの送辞にみられるように人柄の良さや、親切さ、指導制、人間性の素晴らしさもうかがうことができる

東京-新大阪、新大阪-博多間の駅、トンネル、カーブ、山、海岸、起伏などなどの風景描写にはびっくりするほど素晴らしい。また、各駅間の距離、トンネル、鉄橋の長さ、エピソードなどはそれぞれ、彼の言う「好きこそもの上手なれ」なのだろう。よくここまで刻銘に記憶・記録されてることに驚嘆。

電気機関助手見習いから数々の試験・難関を突破して新幹線運転士になるまでその勤勉さ・努力にも高校時代の同僚として誇りに思う。2003年開催40年ぶりの同窓会には同席できなかったけど、次回には再会できたらと念願しています。 久しぶりの読書、そして感謝！！